

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



## 第10回 男山地域まちづくり連携協定 年次報告会

令和6年2月8日

# 男山地域まちづくり連携協定の締結

地域とともに元気な暮らしができる、住みたい、住み続けたい男山  
を目指し、京都府、八幡市、関西大学、UR都市機構が連携して取組んでいこう！



平成23年 9月 関西大学団地再編プロジェクト（文部科学省戦略的研究基盤形成支援事業）開始

平成24年 4月 八幡市・京都府・関西大で戦略会議を開催 ⇒ 調査・検討・提案

平成25年 4月 UR都市機構が加わり連携協議会を開催 ⇒ 調査・検討・提案

平成25年10月 男山地域まちづくり連携協定の締結（無期限） ⇒ 調査・検討・提案・実践・検証 ⇒

平成28年 3月 文科省補助事業終了

平成26年11月 - 令和6年2月 第10回年次報告会

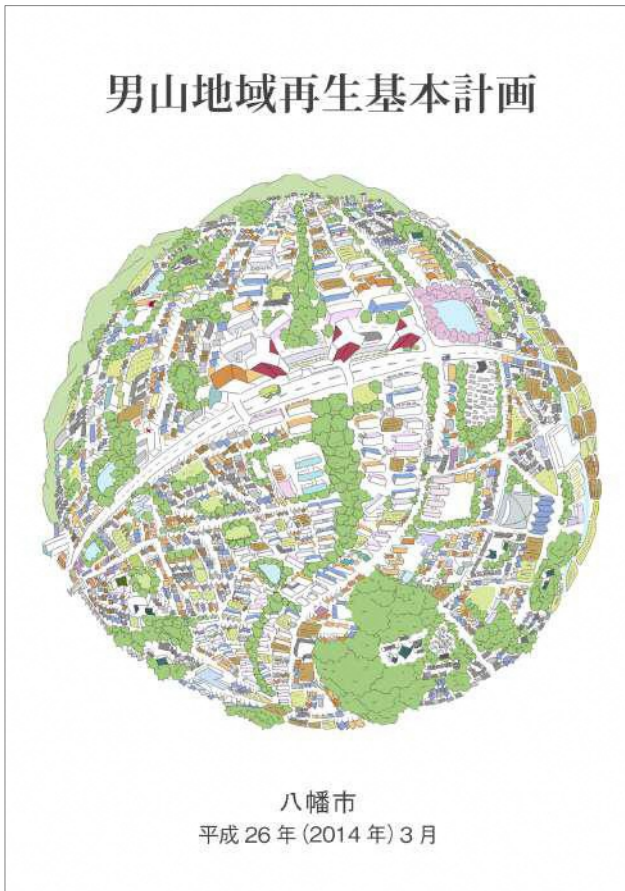
# 男山地域まちづくり連携協定の目的

- (1) 次世代を育むまちづくりとして、子どもが豊かに育つために、地域で子育てを支援あい、ともに育ちあう、分かちあう環境づくりの導入・確立
- (2) 多世代が根を張るまちづくりとして、高齢者が住み慣れた地域で住み続けられることを目指した「地域包括ケア」の確立
- (3) 地域に活力を呼び戻すまちづくりとして、地域及び団地が連携した新しい機能及び活動の導入・確立
- (4) 住民が主役となるまちづくりとして、地域の多様な活動主体の育成及び活動ステージの確保

# 平成26年3月 男山地域再生基本計画の策定

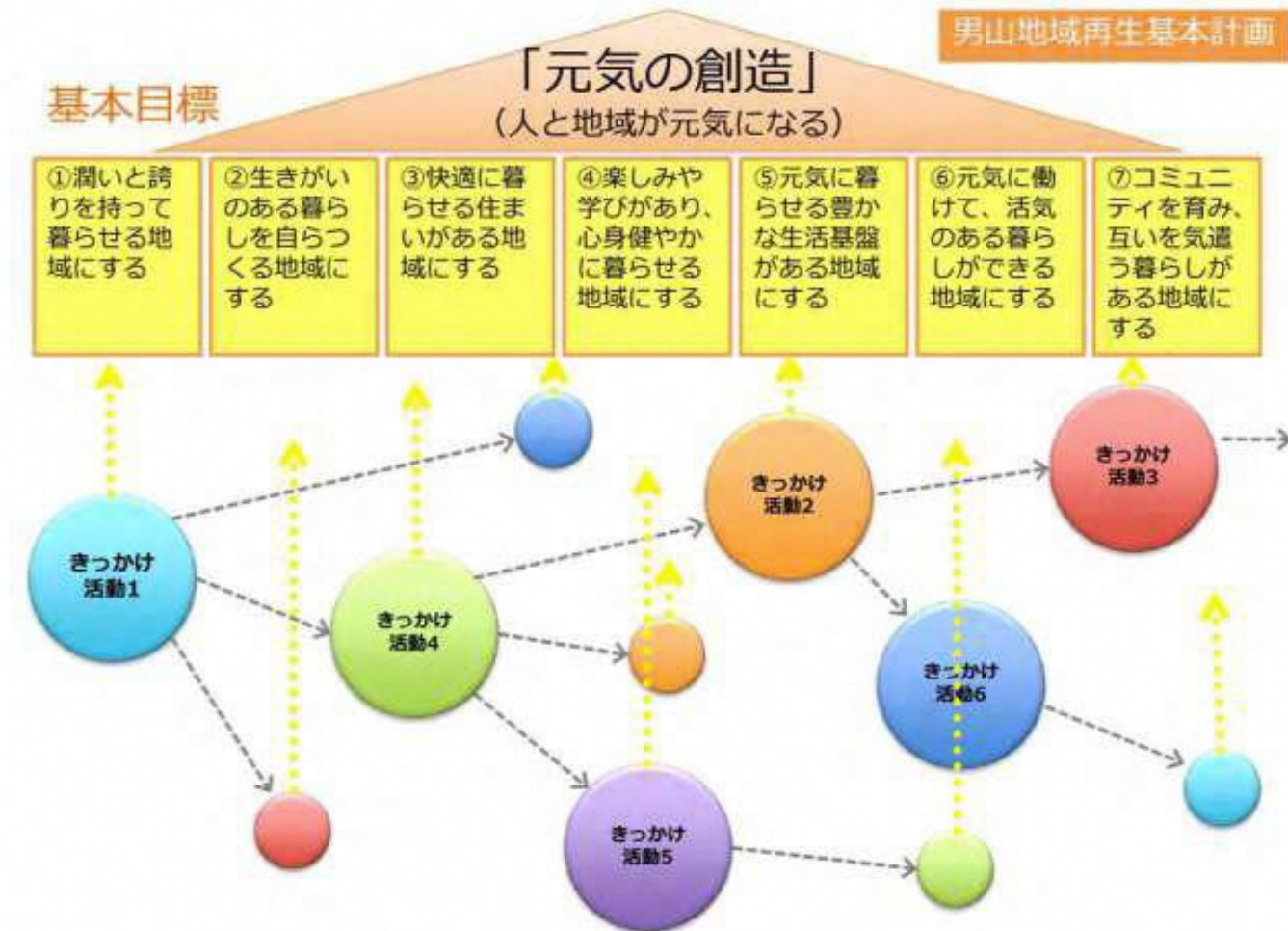
## 男山の将来目標

地域とともに元気な暮らしができる、  
住みたい、住み続けたい男山



# 平成26年3月 男山地域再生基本計画の策定

## 「元気の創造」を生み出す7つの基本目標と「きっかけ活動」



現在、連携・協力事項により、具体的な取り組みである  
様々な「きっかけ活動」が始まり展開している。

# 子育て支援の取組み

(1)次世代を育むまちづくりとして、子どもが豊かに育つために、地域で子育てを支えあい、ともに育ちあう、分かちあう環境づくり

# ダンチ de コソダテ の取組み

## おひさまテラスの運営

開設以来、必ず誰かが訪れる地域子育て施設

2018年京都府子育て支援表彰受賞！

新型コロナに負けず、元気に活動中！

保育士やボランティアと一緒に楽しみながら子育てを楽しむ場所として運営しています。

感染予防対策をしっかりとって、子どもやママにとってかけがえのない場所となるよう元気に活動中。

開設：平成26年12月1日～

場所：男山団地A地区集会所内

運営：おひさまテラスの会（地域ボランティア）

時間：月・火・金・土(第2・4)午前10時～午後4時

対象：0歳～就学前の子どもとその親

利用親子組数（令和4年度実績）：約5組/日

（延べ891人）

<参考>令和5年度実績：約5組/日

（延べ652人）

※令和5年12月末時点



# ダンチ de コソダテ の取組み

## ☆ママたちもリフレッシュ！

おひさまテラスでは子供たちだけでなく、ママさん向けのイベントも開催しております。写真はピラティス教室の風景です。ママたちにとっても癒しとなる集いの場になることを心掛けています。



## ☆外国人のお友達も増えています

おひさまテラスの様子を見て、「わー遊んでいい？」って遊びに来てくれました。日本語を教えたり、アラビア語を教えてもらったり…たくさんの国の方が来てくれています。





# 地域包括ケアの確立

- (2)多世代が根を張るまちづくりとして、高齢者が住み慣れた地域で住み続けられることを目指した「地域包括ケア」の確立
- (3)地域に活力を呼び戻すまちづくりとして、地域及び団地が連携した新しい機能及び活動の導入・確立

# 八幡市地域包括ケア複合施設YMBT

地域密着型特別養護老人ホーム 定員 29名

高齢者あんしんサポートハウス 定員 20名

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

多目的ホール

UR男山団地内において

平成27年11月1日 地域包括ケア複合施設YMBT 開設

# 地域包括ケア複合施設 YMBT の役割①

## 多様な高齢者のニーズに対応できる施設

- 地域での生活を24時間体制で支援(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)
- 低所得者向けの高齢者居住施設(あんしんサポートハウス)
- 地域の重度要介護者が生活する施設(地域密着型特別養護老人ホーム)



折り紙教室



実習生との交流

# 地域包括ケア複合施設 YMBT の役割②

## 元気高齢者の参画、地域へのサービス提供の場の確保

### ・多目的ホールの活用



毎朝のラジオ体操



出前講座、地域の催し等



介護予防への取り組み

# 地域包括ケア複合施設 YMBT の役割③

## 地域包括ケア推進拠点

- ・医療・介護・予防・住まい・生活支援のサービスを包括的に提供

### 地域包括ケア



# 地域医療福祉拠点化の取組み

URの地域医療福祉拠点化の取組みは、住環境の整備や、地方公共団体、医療・介護等を担う関係団体等との連携を図ることにより、暮らしやすい団地・地域の形成、団地で最後まで住み続けられる環境整備を目指すものです。拠点化の進め方に決まった形はありません。地方公共団体、自治会等の地域関係者と連携・協力しながら、地域の状況に応じて、様々な要素の中から必要なものを組み合わせて、住宅・施設・サービス等の整備を推進していきます。

男山団地では、連携協定に基づき様々な整備が進められている中、ここでは、「健康寿命サポート住宅の供給」「生活支援アドバイザーの配置」について紹介します。



# 地域医療福祉拠点化の取組み

## 2 健康寿命サポート住宅の供給

手すりや浴室暖房を設置する等、高齢者の方の住戸内の安全・安心に配慮した「健康寿命サポート住宅」への改修をすすめています。平成28年度からこれまでに127戸供給しております。(R5.12月末時点)



- ・ 人感センサー付照明
- ・ 手すりの設置 など



- ・ またぎ高さを低く設定
- ・ 浴室暖房の設置 など



- ・ 段差の軽減
- ・ 多機能便座への変更 など

# 地域医療福祉拠点化の取組み

## 3 生活支援アドバイザーの配置

高齢者の方が安心して暮らし続けられるよう、各種相談対応や電話によるあんしんコール、交流促進のためのイベント等を実施しています。



R5.11月実施 栄養士による骨・カルシウムセミナー

## 周知案内の事例

**生活支援アドバイザーの配置について**

この度、当団地にお住まいのご高齢の皆さまの日常生活をサポートする『生活支援アドバイザー』を当団地管理サービス事務所に配置致しました。

- 配置場所 管理サービス事務所
- 営業日時 月・火・木～土曜日:9時30分～17時 (12～13時は昼休み)  
※ 水・日曜、祝日、年末年始 (12月29日～1月3日) は定休日
- 電話番号 **078-583-1078** (生活支援アドバイザー専用番号)

◎ 主なサービス内容

- ① ご高齢者の日常生活にかかわる相談受付  
※ 管理サービス事務所に相談ブースを設置しております。
- ② URの高齢者向け制度のご案内
- ③ 公的機関等の高齢者向け施策に関するご案内
- ④ 定期的な安否確認(「あんしんコール」[登録制])

※ これらのサービスは、**原則60歳以上**のご高齢者の方を対象にさせていただきます。

生活支援アドバイザー紹介

名 前 :  
皆様のお役に立ちますよう一生懸命業務に取り組んで参りますので、宜しくお願い致します。



## 絆ネットワーク構築支援事業（平成26年～令和4年）

### 【目的】

地域の高齢者、障がい者、児童などの見守り・生活支援を進める上で、複数機関の連携による支援や公民協働での支援など、地域の様々な主体による取組を横断的に調整・推進し地域全体での新たな見守り活動を展開、地域福祉の再構築を目指す。

※これまで男山地域で実施。

### 【実施主体】

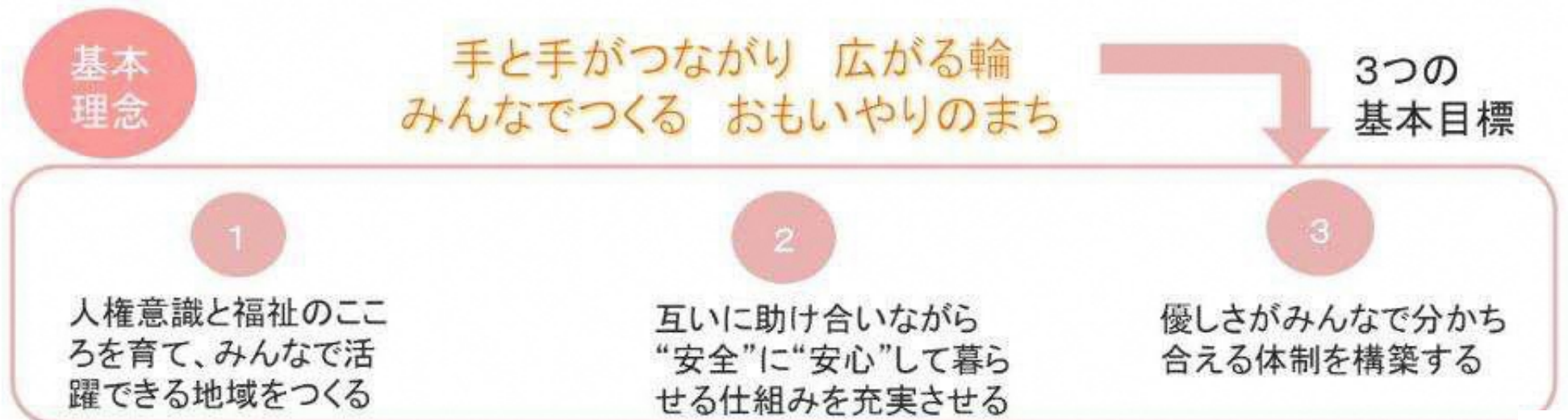
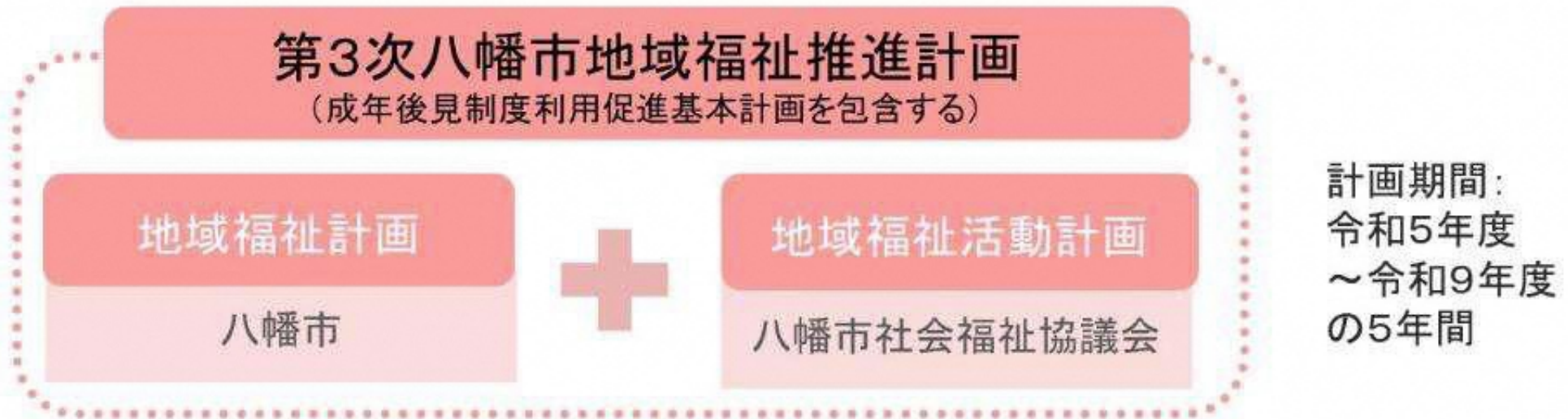
八幡市社会福祉協議会

## 取組み内容

- 住民による見守り・支え合い活動の推進
- 絆ネット地域懇談会の開催

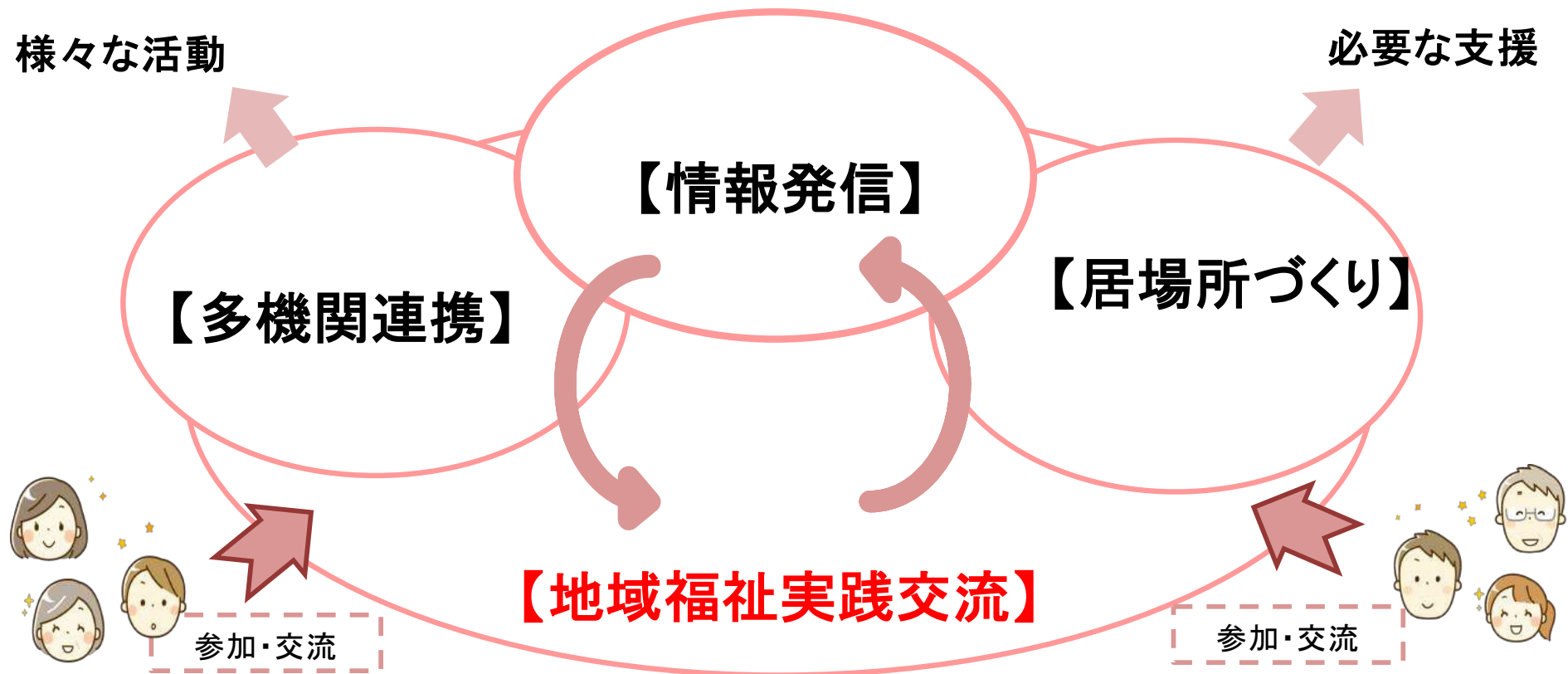
# 談活（地域福祉実践交流）とは

## 第3次八幡市地域福祉推進計画



# 談活（地域福祉実践交流）とは

3つの基本目標をリボンのように束ねるのが、重点プロジェクトである「**談活プロジェクト**」



多様な担い手がつながるプラットフォームの展開

# 談活（地域福祉実践交流）とは

- 談活（地域福祉実践交流）では、地域活動者や団体、関係機関が地域の現状と課題について共通の認識を持つことのできる場を目指す。
- そのため、これまで取り組んできた絆ネットワーク構築支援事業の取組を「談活」として広げる・深める。

**絆ネットは談活（地域福祉実践交流）へ**

**男山地域から全市域のネットワークへ**

# 談活（地域福祉実践交流）の開催

【日時】令和6年1月23日（火） 14時～16時

【場所】八幡市立 生涯学習センター ふれあいホール

【対象】男山地域で取り組んでいる地域活動者、関係機関等

【内容】絆ネットを振り返って

## ◆主な意見◆

- ・信頼関係（顔の見える関係）が何をするにしてもまず大事
- ・他の機関の人と実際に会って話をする機会が良い
- ・話し合う場をできるだけ多くほしい



# 学生とともにのばす京都プロジェクト 共同事業

(3)地域に活力を呼び戻すまちづくりとして、地域及び団地が連携した新しい機能及び活動の導入・確立

# 学生とともにのばす京都プロジェクト共同事業による支援

## ● 趣旨

学生の府内定着に向け、大学及び短期大学と連携し、大学等の「知」の活用や学生の活躍による京都の未来の活力づくりを推進する「学生とともにのばす京都プロジェクト」において、学生の活躍が見込まれる府政分野における京都府と大学等との共同事業を実施

## ● 令和5年度 府内全体での取組

採択事業：16大学31事業を採択・支援

## ● 関西大学×八幡市（男山地域）への支援

平成28年度から支援

※ 1まち1キャンパス事業（平成28年-令和元年度）

人・まち・キャンパス事業（令和2年-3年度）

きょうと府内定着等推進事業（令和4年度）

## < 支援内容 >

大学・学生の活動環境面（賃金/報償費/旅費/備品購入費等）をサポート

# 各活動主体の取組み

- (3)地域に活力を呼び戻すまちづくりとして、地域及び団地が連携した新しい機能及び活動の導入・確立
- (4)住民が主役となるまちづくりとして、地域の多様な活動主体の育成及び活動ステージの確保



# だんだんテラスの取り組み①

## 365日気軽に集まれるだんだんテラス

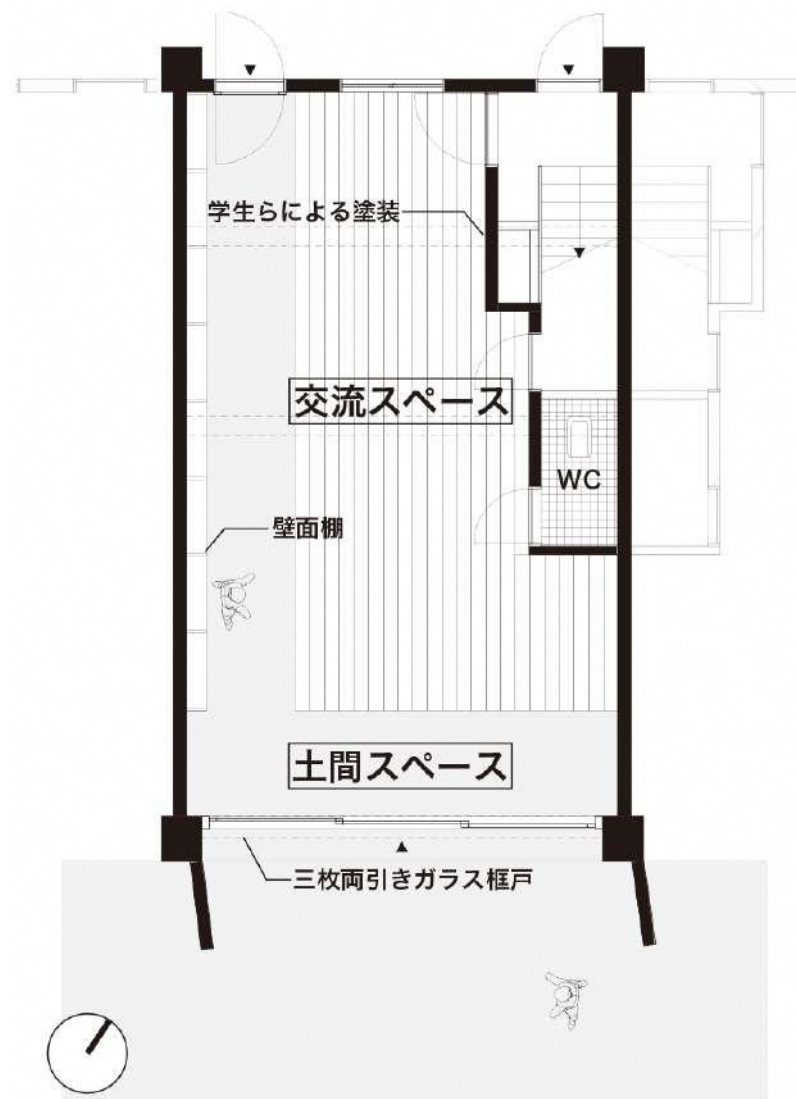


開設日：平成25年11月16日～

運営：だんだんテラスの会

主に大学院生が常駐

時間：年中無休（10時-18時）



住民と学生が協働で継続した運営をめざす

# だんだんテラスの取り組み②

## 関わりつづけるをテーマとしてまちづくりの実践

だんだんテラス 平成25年開設



だんだんラボ 平成30年開設



## 2つの地域拠点を中心に実践的な活動を展開

H25～これまで、男山地域内に2つの地域拠点を開設。地域住民と交流を図りながら、ソフト・ハードの両面から団地、地域再生の実践活動を展開。大学、UR、八幡市、住民、大学OB・OGも継続的に関わり運営を行う。

# だんだんテラスの取り組み③

## 交流・情報交換・活動の場

朝10時からのラジオ体操



だんだんカフェの会



だんだん朝市



# だんだんテラスの取り組み④

## 八幡支援学校との連携した取り組み

作業実演



ドリンクサービス



クリスマス会



### 普通科、福祉総合科3年生と 連携した授業を開催

普通科は、毎週月曜日午前中の作業実習をだんだんテラスで開催。

ドリンクサービスも再開しました。福祉総合科は、クリスマス会を企画しました。生徒による旗揚げゲームや演奏で盛り上がりました。

# だんだんテラスの取り組み⑤ 集会所を中心としたプレイスメイキングの実践



## D地区集会所リノベーション「食」の拠点化プロジェクト

利用頻度が減少していた集会所をリノベーションし「食」をテーマとした拠点を  
目指す。UR都市機構とだんだんテラスの会が協働。

# だんだんテラスの取り組み⑥

## 今年度は屋外空間の活用を取り入れたイベント

振がさない、抜げるボウリングのような!?  
だれでも盛り上げられる爽快感のあるスポーツです!

9/30(土)  
10:00~  
13:00

▲ URの他団地ではサークル活動としてましまされています  
※写真はイメージです

男山で  
**モルック遊び体験**

**場所** 男山団地D集会所 ※雨天中止

**内容** フィンランド生まれの老若男女  
が楽しめる伝統的なスポーツ  
「モルック」にみんなで挑戦!

当日は関西大学学生による“たこせん”  
販売も!遊んで食べて男山で楽しもう!

**当日のスケジュール**

モルック遊び 10:00 - 13:00  
たこせん販売 11:30 - 13:00

イベントについて  
お問い合わせ先▼  
dandan.terrace@gmail.com

※たこせんの販売回数には  
限りがありますので  
ご留意ください。

「モルックってなに??」より詳しく知りたい方  
は、こちらのQRコードを読み取ってください

主催: だんだんテラスの会  
協力: 男山4者連携協議会(八幡市・関西大学・京都府・UR都市機構)

<リノベーションの概要>

和室をカフェキッチンへ改修!

「飲食」をテーマにした「交流活動」、  
「憩いの場」など、イベントでのご利用に!



洋室を広々とした多目的ホールへ改修!

間仕切りを取り払い、「広場」を創りました。  
大人数でのイベント開催も!



(関大生による“たこせん”販売とモルック体験会)を開催!  
地域の皆様のコミュニティ活動拠点となることを目指します!

# まちづくり運動体やってみよう会議の開催



## 男山やってみよう会議

○毎月第3土曜日開催

自発的・自立的に

男山地域のまちづくりに  
関わりたい市民を公募。

○開催の狙い

日常の場（だんだんテラス）

非日常の場（やってみよう）

2つのプラットフォーム  
で住民活動を支援する。

# だんだんテラスの取り組み⑦ だんだん手作り市の取り組み



## だんだん手作り市8周年記念 イベントを開催

今年度で8周年を迎えるだんだん手作り市は、8周年記念イベントとして、夏休み子どもワークショップを同時開催しました。だんだんテラスとだんだんラボを使って5つの手作りワークショップを行いました。



# 学生による取り組み① 公園活用イベントの参加



## 地区公園での住民WSを実施

八幡市主催のイベント「さくらこうえんであそぼう」において、学生によるパンやコーヒーの販売、環境を活かした設えに加え、都市模型を用いた住民ヒアリングWSを実施。

# 学生による取り組み②

## 関大×UR住戸リノベーションの住まい方調査

調査住戸リスト					調査日
1	A地区	A17-404	2017	緩やかに繋がる住まい	調査不可(引越しのため)
2		A20-503	2017	移ろいのある住まい	8月4日
3		A24-401	2017	のびやかな風景と暮らす住まい	8月20日
4		A50-504	2016	住み続けたい住まい	返答なし
5	B地区	B4-501	2018	自分で作っていく住まい	8月6日
6		B7-302	2022	創り住むワンルーム	返答なし
7		B18-301	2022	居場所を選べる住まい	返答なし
8		B28-507	2019	大きな玄関土間のある住まい	返答なし
9		B29-504	2021	暮らしの中で働く住まい	8月12日
10	C地区	C7-506	2018	空と暮らす住まい	8月11日
11		C9-403	2018	土間から広がる多様な住まい	9月3日(居住経験者にヒアリング)
12		C14-102	2020	ドマとマドから広がる	8月6日
13	D地区	D6-504	2021	切り抜く住まい	返答なし
14		D17-406	2020	小さく広く住む	9月9日(居住経験者にヒアリング)

### 居住者へ訪問ヒアリング調査を実施

過去に実施した関大×UR住戸リノベーションの暮らしの実態を明らかにすることを目的に、住まい方調査を実施。

対象住戸14住戸の内、6住戸は訪問ヒアリング調査、2住戸に居住経験者へヒアリング調査を実施。

# 学生による取り組み②

## 関大×UR住戸リノベーションの住まい方調査




3. グライバレー一帯の保たれた風景はあまり変わらない。  
4. 北側は公園があり、南側は高層ビルがある視覚。  
5. 南側のリノベーションは高層ビルを生かし、開放感のある空間に。  
6. 居住者がDIYできる余地として土間と棚板を設計。



設計意図  
この住戸は、北側には公園があり南には木々が生い茂っています。北側を窓から外に開いている広い土間にし、住民や友達が集い笑いあえる場所としました。そして、南側はリビングダイニングと寝室として設計しました。  
玄関から土間が奥まで続いており、好きな所で土間と下足部分を仕切ることが

可能で、土間にカーペットを敷いて本を置んだり、机を設置してワークデスクスペースができます。また、機を置くことで、リビングダイニングと土間が一体となり、広々とした空間になります。リビングダイニングと居室1の間は壁とし、グライバレーが保たれた部屋としました。



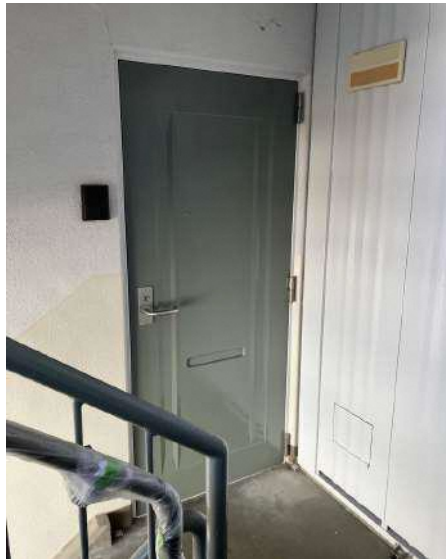
計画段階	住戸別計画	竣工写真	住戸面積	住戸タイプ	住戸人数	住戸状況	調査内容
			20K	標準住戸	1人	1人1室	住居で暮らすための住戸。住居の雰囲気を調査。
			20K	標準住戸	1人	1人1室	住居の雰囲気を調査。住居の雰囲気を調査。
			10K	標準住戸	1-2人	1人1室	住居の雰囲気を調査。住居の雰囲気を調査。
			3K	標準住戸	2人	1人1室	住居の雰囲気を調査。住居の雰囲気を調査。
			3K	標準住戸	2-3人	1人1室	住居の雰囲気を調査。住居の雰囲気を調査。
			3K	標準住戸	1-2人	1DK+土間	住居の雰囲気を調査。住居の雰囲気を調査。
			3K	標準住戸	1-2人	1DK+土間	住居の雰囲気を調査。住居の雰囲気を調査。
			3K	標準住戸	1-2人	1DK+土間	住居の雰囲気を調査。住居の雰囲気を調査。

## 住まい方調査から得られたデータの発展

住まい方調査のデータをもとに、より読みやすくまとめた小冊子、学術的な分析・考察を行う修士論文の製作。  
今後のプロジェクトへ活かす予定。

# 学生による取り組み③

## D地区鉄部塗装の色彩提案



▲ 塗装後の玄関扉



▲ 塗装前の玄関扉



▲ 配色と塗り分けによる46種類のエントランス(イメージパース)



▲ 歩いて楽しい屋外環境を目指し、色彩が検討された

## 愛着を育むデザインの試み

関西大学、UR都市機構との協働により、D地区の玄関扉、バルコニー手すり他鉄部塗装の色彩デザインを提案。2月末に竣工予定。

# 学生による取り組み④ 男山スポーツビレッジ構想の提案



スポーツ・健康まちづくりデザイン学生コンペティション2023  
デザイン部門 スポーツ庁長官賞受賞

男山地域を対象に、スポーツ・健康をテーマとして設計提案を行う。市民を巻き込みながら段階的にまちづくりを行う提案が上記のコンペティションにてスポーツ庁長官賞を受賞しました。

# 外国人住民との共生について

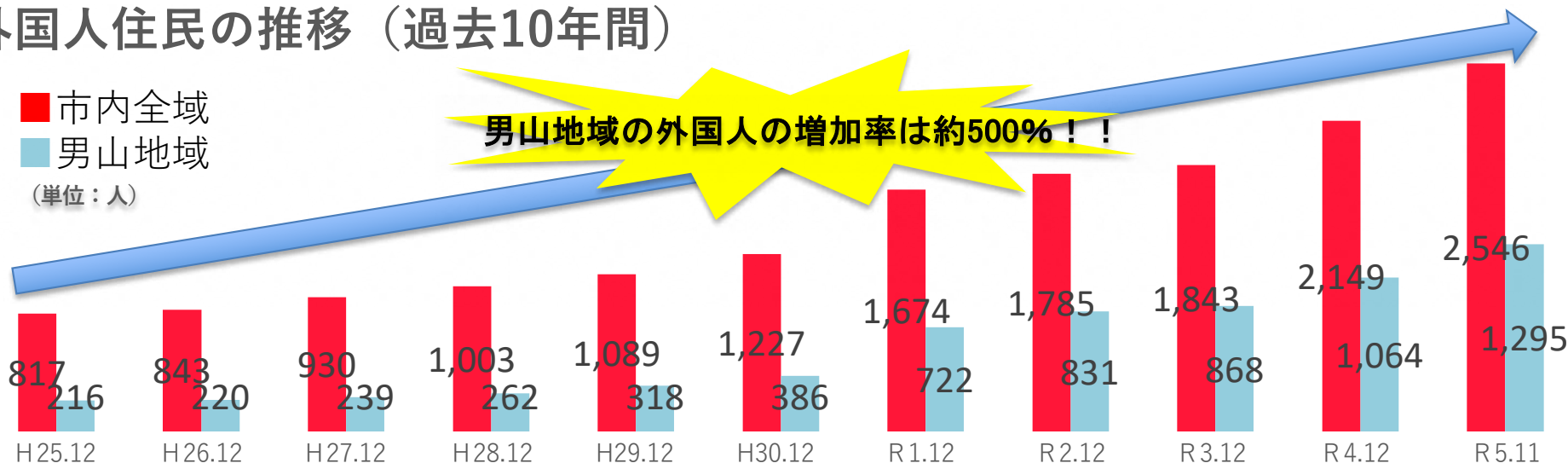
(3)地域に活力を呼び戻すまちづくりとして、地域及び団地が連携した新しい機能及び活動の導入・確立



# 八幡市における外国人住民の現状

## 外国人住民の推移（過去10年間）

■ 市内全域  
■ 男山地域  
(単位：人)



男山地域の外国人の増加率は約500%！！

## 外国人住民の増加率（H29.12→R4.12）

八幡市総人口 **69,212人**  
 八幡市の外国人住民 **2,546人**  
 男山地域の外国人住民 **1,295人**

- 市内企業の特定技能や技能実習生の受入れ等により、外国人人口が年々増加（総人口の約3.6%）。
- 外国人人口の5年間の増加率が**全国第3位！**

### 地方公共団体の人口に占める外国人人口の割合（上位20市区町村）

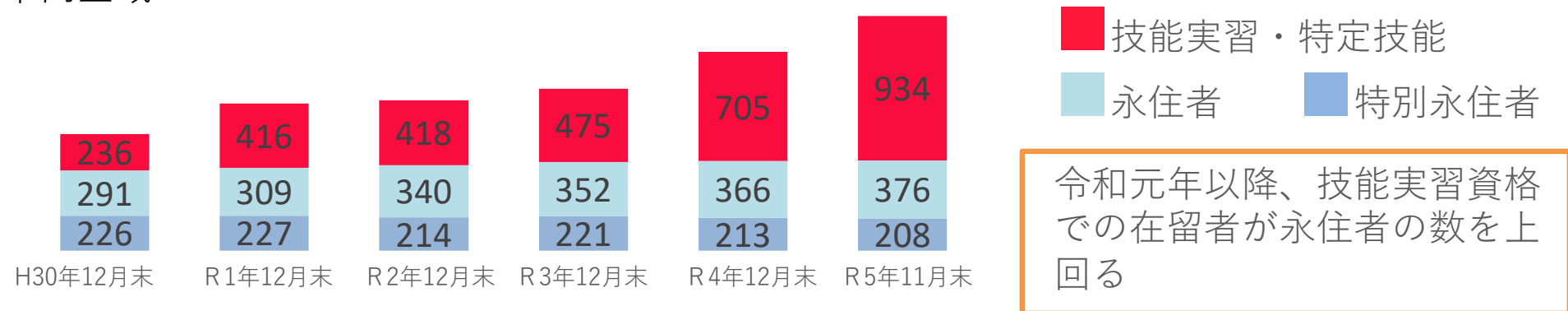
○人口に占める外国人割合上位20市区町村				○外国人人口増加率上位20市区町村(2018年→2022年)			
順位	都道府県	自治体名	外国人割合(B/A)	順位	都道府県	自治体名	外国人増加率(B/A-1)
1	北海道	勇払郡占冠村	29.92%	1	熊本県	菊池市	84.43%
2	群馬県	邑楽郡大泉町	24.51%	2	京都府	木津川市	82.46%
3	東京都	新宿区	13.16%	3	京都府	八幡市	75.99%
4	北海道	虻田郡倶知安町	11.92%	4	北海道	苫小牧市	69.49%
5	北海道	余市郡赤井川村	11.49%	5	大阪府	富田林市	65.48%
6	埼玉県	蕨市	11.47%	6	千葉県	山武市	59.92%
7	東京都	豊島区	11.14%	7	大阪府	貝塚市	56.95%
8	北海道	虻田郡留寿都村	11.14%	8	大分県	中津市	54.27%
9	岐阜県	美濃加茂市	10.85%	9	愛知県	津島市	54.23%
10	北海道	虻田郡ニセコ町	10.63%	10	群馬県	邑楽町	49.71%
11	茨城県	常総市	10.63%	11	群馬県	渋川市	49.24%
12	沖縄県	国頭郡恩納村	10.42%	12	愛知県	愛西市	48.28%
13	東京都	荒川区	9.68%	13	栃木県	日光市	48.01%
14	三重県	桑名郡木曾岬町	9.54%	14	千葉県	八街市	47.71%
15	岐阜県	可児市	9.08%	15	沖縄県	糸満市	46.89%
16	長野県	北安曇郡白馬村	9.03%	16	香川県	坂出市	46.87%
17	愛知県	高浜市	9.00%	17	茨城県	境町	46.42%
18	愛知県	碧南市	8.76%	18	東京都	中央区	45.88%
19	長野県	南佐久郡南牧村	8.74%	19	埼玉県	加須市	44.63%
20	神奈川県	愛甲郡愛川町	8.63%	20	埼玉県	桶川市	44.40%

※全人口は住民基本台帳、外国人人口は在留外国人統計に基づくもの。  
 ※外国人人口増加率については、在留外国人統計で2022年12月末時点において外国人人口1,000人以上の市区町村を対象としている。

# 八幡市における外国人住民の現状

## 外国人住民の在留資格別の推移（上位3資格）（単位：人）

市内全域



## 外国人住民の国籍別人数（上位5カ国）（単位：人）※令和5年11月末時点

市内全域

国籍	人数
1. ベトナム	1,019
2. 中国	301
3. 韓国	235
4. ブラジル	127
5. スリランカ	121
八幡市の外国人住民の総数	2,546

男山地域

国籍	人数
1. ベトナム	819
2. ブラジル	65
3. インドネシア	62
3. 韓国	60
5. 中国	54
男山地域の外国人住民の総数	1,295



・ 男山地域には、ベトナム人をはじめ、様々な国籍や在留資格の外国人が居住



# 生活オリエンテーション・交流会の実施

- ・ 来日して間もない外国人住民は、知らない場所での不安な生活に加え、言語・文化の違いに起因するトラブルに巻き込まれやすい。
- ・ それらのトラブルは、意図して起こしているものではなく、単に知らないだけというケースがほとんどである。
- ・ 外国人住民にまず日本での生活ルールを学んでいただき、外国人住民と地域住民が安心して日常生活を送ることができる環境づくりが必要。

## 外国人受入企業・警察等との連携による生活オリエンテーションの実施

### <生活オリエンテーション>

生活ルール（集合住宅での過ごし方）  
ごみの捨て方  
災害の種類・防災情報の取得方法  
自転車での交通ルール 等

### <交流会>

日本文化の紹介・体験  
地域住民との交流 等

### <協力体制>

八幡市 京都府警察 UR  
だんだんテラス 受入企業  
監理団体 地域住民 ほか

生活ルールや  
防災情報の説明



交流会  
(日本文化の体験等)



### 令和5年度取組実績

実施: 2回(9月20日、10月20日)

<内容> 交通ルール、生活ルール、ごみの捨て方

<連携> 外国人受入企業、八幡警察署、UR、八幡市

# くらしのそうだん事例集の作成

## 生活相談の背景

外国人

- ・当人に悪気はなく、日本の文化やルールを知らないだけ
- ・言葉が通じないため、自分の言い分などを説明できない



日本人

- ・外国人に慣れないため、不安を感じている
- ・言葉が通じず、相手のことを知らないため直接話さない

## 事例集の構成

- ・内 容：外国人受入企業等から事例をいただき、「よくある相談事例」としてとりまとめ。外国人と日本人の心情や、解決方法等をあわせて掲載。
- ・コラム：日本に住む外国人に知っておいてほしいくらしの情報を掲載。（自治会と回覧板、災害と避難所等）
- ・翻 訳：外国人受入企業等にご協力いただき、やさしい日本語の他、英語、ベトナム語、ポルトガル語版を作成。



## 事例集作成の目的

- ・よくある相談事例と解決方法をまとめ、地域での共生実現の一助とする
- ・住民がお互いのことを知るためのきっかけづくり
- ・連携協議会と外国人受入企業等との協働による地域課題への取組

# 外国人防災リーダー養成・避難訓練

<実施日>令和5年11月18日

<場所>八幡市立さくら小学校

<連携体制>外国人受入企業、八幡市自主防災推進協議会、JICA関西、京都府国際センター  
京都防災士works、八幡市

<内容>

- ・外国人従業員の中から防災リーダーを養成。
- ・多言語での災害情報の取得方法や八幡市で起こり得る災害等について研修を実施。
- ・防災リーダーを中心に、居住する男山団地から避難所への避難訓練を実施。
- ・避難後、八幡市自主防災推進協議会との合同防災訓練(避難所開設、起震車体験等)を実施したほか、参加者との交流を実施。

災害情報取得方法等の研修



マイタイムライン作成



避難所への避難の様子



<訓練参加者(外国人)の声>

- ・日本人と交流できてよかった。
- ・災害発生時の対応の仕方を勉強できてよかった。
- ・災害の怖さを知ることができた。このような訓練をたくさん実施してほしい。

合同防災訓練の様子



# 関西大学外国語学部高橋秀彰ゼミとの取組

- ・ 多文化共生に向け、双方の言語・文化の理解を深めることを目的としたイベントを実施。
- ・ 令和5年度は、世界で最も多く使われている“英語”に着目し、ノンネイティブの英語（英語を母語としない人が話す英語）をテーマとしたコミュニケーション促進イベントを開催。

Let's Speak English !

Have fun in 八幡はちまんさん！



- 令和5年6月10日
- ① 関大学生による英語を使ったゲームやクイズ
  - ② 留学生とのフリートーク
  - ③ 留学生のスピーチ



- 令和5年11月25日
- ① 外国人観光客への英語でインタビューの報告（京都八幡高校ESS部）
  - ② 関大学生による英語を使ったクイズ
  - ③ 留学生と石清水八幡宮の参拝や境内の散策

# 日本語指導ボランティアスキルアップ講座の開催

- 外国人住民が地域で安心して日常生活を送るためには、外国人住民の日本語学習機会を確保することが重要。
- 地域ボランティアによる「地域にほんご教室」での活動をより充実したものとするため、令和3年度はボランティア養成講座、令和4～5年度は支援者に対するスキルアップ講座を開催。

＜日時＞①令和5年7月29日、②令和5年10月7日、③令和6年1月20日

＜場所＞八幡市文化センター

＜講師＞京都にほんごRings、大阪出入国在留管理局

＜内容＞在留資格について、読み書き、会話能力について

＜受講者＞①22名、②23名、③23名

＜連携体制＞地域にほんご教室、京都にほんごRings、大阪出入国在留管理局、京都府国際課、京都府国際センター

在留資格についての講義



読み書きについての講義



会話能力についての講義



# 男山地域の情報発信

■ **だんだんテラス facebook**   **おひさまテラス facebook**

■ **八幡市役所**

<http://www.city.yawata.kyoto.jp/category/1-23-0-0-0.html>

■ **UR男山団地（特設サイト）**

[https://www.ur-net.go.jp/west/case/otokoyama\\_danchi/index.html](https://www.ur-net.go.jp/west/case/otokoyama_danchi/index.html)

■ **UR男山団地（住宅情報）**

[https://www.ur-net.go.jp/chintai/kansai/kyoto/80\\_1840.html](https://www.ur-net.go.jp/chintai/kansai/kyoto/80_1840.html)

■ **関西大学戦略的研究基盤団地再編プロジェクト(KSDP内サイト)**

<http://www.kansai-u.ac.jp/ordist/ksdp/index.html>

■ **京都府政策企画部地域政策室（南部係・府民協働係）**

<https://www.pref.kyoto.jp/chiikikokyo/gakusei/r4.html>